

IV. 主要な業務の内容

1. 全般的な概況

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の対応に終始し、当JAにおいても事業運営・組織運営で様々な影響を受けた1年となりました。

そのような中、取り組み5年目を迎えた「JA自己改革」については、“できることから+ONE”をスローガンに掲げ、従前からの「組合員との対話活動の定着」及び「生産資材コスト低減及び上昇幅抑制への取り組み強化」さらには「コロナによる行政からの各種助成金申請の積極的支援」に取り組みました。また、令和2年度は、自己改革の新たな取り組みとして「販売力強化」・「生産コスト軽減」・「技術支援」及び「次世代対策」を目的に「JA北九独自の農業振興支援策」を策定し、営農活動の支援に務めました。この独自支援策については、今後の対話活動を反映し、真に「農業者の所得増大」・「生産基盤の拡大」に貢献できる策となるよう見直しを重ねていきます。

一方、「JA自己改革」の3つ目の柱と位置づけている「農業を通じた地域の活性化」については、地域農業への理解を深めるために准組合員を対象とした農業体験は実施できましたが、その他の企画（JA施設見学・直売イベント等）はコロナ禍の影響により計画を見送ることとなりました。

また、農業者の支援を目的とした「JA自己改革」を支えるための「JA経営基盤の確立・強化」については、その計画策定段階から新型コロナウイルス感染症の影響が予測できない中、大きな不安や懸案事項を抱えた状況で事業に取り組んできましたが、収支計画を上回り、昨年並みの利益を確保し、とりわけ経常利益については過去二期続けて赤字であった当期剰余金の黒字化という結果となりました。

しかしながら今後の「JA経営基盤の確立・強化」のために求められている収支構造の転換（信用・共済事業を拠り所とした収益構造からの脱却）には多くの課題が残されています。

主な事業活動の成果については以下のとおりです。

2.令和2年度各事業の概況〔活動・実績〕

◆信用事業

信用事業は、貯金・貸出・為替など、いわゆる銀行業務といわれる内容の業務を行っています。この信用事業は、JA・県信連・農林中金という三段階の組織が有機的に結びつき、「JAバンク」して大きな力を発揮しています。全国網の大きな安心感と、JAならではの地域に密着した視野を地域におけるナンバーワンかつオンリーワンの金融機関を目指しています。

◇貯金業務

組合員はもちろん地域住民のみなさまや事業主のみなさまからの貯金をお預かりしています。

普通貯金、スーパー定期貯金、大口定期貯金、貯蓄貯金などの各種貯金や定期積金を、目的、期間金額にあわせてご利用いただいております。

コロナ対策を行った上ででの縮小開催となりましたが、事業と暮らしに繋がる情報提供に努める各種相談会を開催しました。

貯金残高は、2,538億4,476万円となりました。

□ 貯金商品一覧表

種類	お預入期間	お預入額	特徴	
総合口座	出し入れ自由	1円以上	一冊の通帳に普通貯金と定期貯金セット。暮らしの家計簿がわりに給振、自動受取、自動支払、キャッシュカードなど便利なサービスが利用できます。また、必要な時には定期貯金の90%、最高500万円まで自動的にご融資します。	
貯蓄貯金	出し入れ自由	1円以上	貯蓄をしながら、必要な時には自由に引き出して使いたい。そんな方におすすめの貯金です。残高に応じた階層別の店頭表示の金利を適用します。普通貯金から貯蓄貯金へ自動的に振り替える便利なスイングサービスもご利用いただけます。	
通知貯金	7日間以上	5万円以上	まとまったお金の短期間の資金運用に便利です。	
定期貯金	スーパー定期貯金	1カ月～5年	1円以上	お預け入れ時の利率が満期まで変わらない確定利回りです。計画的に増やしたい方におすすめの貯金です。ライフプランに合わせたお預け入れ期間をお選びください。自動継続で満期時の手続も簡単。総合口座にセットすれば定期貯金担保の自動融資もご利用いただけます。
	大口定期貯金	1カ月～5年	1千万円以上	大口の資金運用に適した高利回りの自由金利型定期貯金です。
	変動金利定期貯金	3年	1円以上	半年ごとに適用金利を変更する定期貯金です。
定期積金	6カ月～5年	毎月(隔月等)1,000円以上	お楽しみの目標額に合わせて、毎回のお預入れ指定日に着実に積み立てができる貯金です。積立期間は自由に選べますから、プランにそって無理なく目標が達成できます。	

(利息付利単位)

* 普通貯金…………… 100円

* 貯蓄貯金、定期貯金…… 1円

◇ 貸出業務

組合員への貸出をはじめ、地域住民のみなさまの暮らしや、農業者・事業者のみなさまの事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体・地方公社などへも貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。

さらに、農業融資においてはコロナウイルス対策資金等商品を拡充し、(株)日本政策金融公庫の融資の申込みのお取次ぎもしています。

貸出金については、住宅ローン相談会を実施する等残高伸長に努めました。

貸出金残高は、512億9,383万円となりました。

□ 貸出金残高（令和3年3月末）

（単位：百万円）

組合員等	地方公共団体等	その他	計
43,996	266	7,031	51,293

□ 貸出商品一覧表

種類	資金使途	期間	貸出金額
住宅ローン	住宅の新築または購入、住宅用地の購入等の資金としてご利用いただけます。	35年以内	最高1億円以内
リフォームローン	住宅の増改築、改装補修や住宅関連施設の資金としてご利用いただけます。	6か月以上 20年以内	1,500万円以内
教育ローン	高校生以上のお子様の就学資金や付帯経費にご利用いただき、お子様がご卒業されるまで元金償還を据置きする事もできます。	15年以内	1000万円以内
マイカーローン	新車はもちろん、中古車などの購入資金にご利用いただけます。	10年以内	1000万円以内
JAカードローン 「ゆうゆう楽¥」	借入枠を決めて頂き、JAはもちろん、全国の金融機関のCD・ATMでカード1枚で便利に借入れができます。	1年自動更新	300万円以内
農機ハウスローン	農機具・農業用トラックの購入にご利用できます。	10年以内	1,000万円以内
事業資金	組合員の皆様が貸家・アパート・店舗等の取得に、ご利用できます。	最高 35年以内	事業費の 100%以内
貯金担保貸付	特に定めはありません。	満期日以内 又は 30年以内	貯金残高の範囲 以内
共済担保貸付	特に定めはありません。	10年以内 又は満期日 以内	共済連算定の 貸付可能額

上記商品のほか、用途に合わせた商品を取り揃えていますので、お気軽に窓口までご相談ください。

◇ 為替業務

全国のJA・県信連・農林中金の店舗をはじめ、全国の銀行や信用金庫などへの各店舗と為替網で結び、当JAの窓口を通して全国のどこの金融機関へでも送金や手形・小切手等の取立が安全・確実・迅速にできる内国為替をお取り扱いしています。

□ 振込手数料

(単位：円)

			当JA同一 店舗	当JA他店 舗	県内JA	県外JA	他行	
窓 口	テレ振込	3万円未満	220	220	330	330	660	
		3万円以上	330	330	550	550	880	
	文書振込	3万円未満	-	110	220	220	550	
		3万円以上	-	220	330	330	660	
自動化機器		3万円未満	無料	110	110	110	385	
		3万円以上	無料	220	220	220	550	
JAネットバンク		3万円未満	無料	無料	110	220	330	
		3万円以上	無料	無料	220	330	440	
機 能 サ ー ビ ス	定時自動送金	3万円未満	55	110	220	220	440	
		3万円以上	55	220	330	330	550	
	登録総合振込	3万円未満	55	220	330	330	550	
		3万円以上	55	330	440	440	660	
	定時自動集金			55	55			
	振替サービス			55	55			
	FDによる振替			55	55			
窓 口 振 替			330	330				

□ 手形・小切手 手数料

(単位：円)

取 立 手 形	普通扱い	880
	至急扱い	1,100
組 戻	振込・送金組戻(1件)	1,100
	代金取立手形組戻(1通)	1,100
不 渡 手 形 返 却 料 (1通)		1,100
取立手形店頭呈示料(1通)		1,100

□ 両替手数料

(単位：円)

1~100枚	無料
101~200枚	110
201~300枚	220
301~400枚	330
401~500枚	440
501~600枚	550
601~700枚	660
701~800枚	770
801~900枚	880
901~1000枚	990
1001~2000枚	1,100
2001枚以上	1,650

1000枚毎550円

□ その他の手数料

(単位：円)

小切手発行（1冊）	署名鑑なし	880
	署名鑑あり	1,100
約束手形発行（1冊）	署名鑑なし	550
	署名鑑あり	660
為替手形（1枚）	署名鑑なし	33
	署名鑑あり	38
署名鑑印刷登録料		5,500
再発行 （通帳・証書・キャッシュカード・ローンカード）		1,100
磁気キャッシュカードからICキャッシュカードへの変更		660
残高証明書		440
貯金取引明細（1口座1年）		550
自己宛小切手発行手数料	1枚当たり	550
貸金庫〔岡垣支店・中間支店〕（年間）		6,600
半自動貸金庫〔八幡支店〕 （年間）	8,008 cm ³	9,900
	13,096 cm ³	16,500
全自動貸金庫〔折尾支店〕 （年間）	8,621 cm ³	11,000
	12,140 cm ³	16,500

◇ 国債窓口販売

国債（新窓販国債、個人向け国債）の窓口販売の取扱をしています。（本店のみ）

種 類	期 間	申 込 単 位
長 期 利 付 国 債	10年	5万円
中 期 利 付 国 債	2年・5年	5万円
個 人 向 け 国 債	3年・5年・10年	1万円

商号等：登録金融機関 北九州農業協同組合 登録番号：福岡財務支局長（登金）第116号

□ 制度融資

(単位：百万円)

資 金 名	制度の概要・主旨	貸出金額
農 業 近 代 化 資 金	経営意欲と能力をもって農業を営む者に対し、農業経営の展開を図るための資金	46
農 業 基 盤 整 備 資 金	農業生産力の増大と生産性の向上を図るための資金	0
農 業 経 営 基 盤 強 化 資 金	効率的・安定的な経営体を目指す農業者に対する資金	92
そ の 他 制 度 資 金	農業生産力の向上を図るための資金	30
農 住 資 金	住宅不足の著しい地域において、農地の所有者がその農地を転用して行う賃貸住宅の建設に要する資金	23
大 家 畜 経 営 維 持 資 金	牛海綿状脳症の患畜が確認されたことに伴い、経済的に影響を受けた大家畜経営体に対し、経営の維持を図るための資金	0
就 農 支 援 資 金	新規就農者に対する研修・準備のための資金	0
大 家 畜 経 営 改 善 償 還 推 進 資 金	大家畜経営維持資金に対する、償還財源の確保の困難な者に対する2年間償還猶予資金	0
畜 産 公 害 防 止 対 策 資 金	都市化の進展に伴う畜産公害を防止するための必要な資金	3
肉 用 肥 育 素 牛 導 入 資 金	近年における肉牛生産の減少に対処してその振興を図るための資金	7
農 業 振 興 資 金	農業経営者に低利の農業資金を貸出し、農業の振興発展に資するための資金	0

◆共済事業

長期共済・年金共済・短期共済の積極的な事業活動を展開し、組合員・地域住民一人ひとりの生活保障ニーズに応じた保障の確立をめざしています。

共済事業については、3Q訪問活動の資質向上によるCS（顧客満足度）向上と総合保障の提案に努めました。LA（ライフ・アドバイザー）を中心とした事業推進体制の強化に努めました。

□共済商品一覧表

区分	種類	特徴
長期共済	終身共済	一生涯にわたって万一の保障をするもので、さまざまな特約が付加できます。
	医療共済	日帰り入院からまとまった一時金が受け取れる充実の医療保障で、ライフプランに合わせて保障内容を自由に設計できます。
	養老生命共済	一定期間の万一の保障をするもので、満期時には満期共済金が支払われ貯蓄性があります。
	定期生命共済	5・10・15年および80歳満了の一定期間、万一の保障をするもので更新型の場合は最長15年、もしくは80歳まで自動更新されます。
	こども共済	お子様の入学年齢にあわせて入学祝金の給付や親（契約者）が万一時、養育年金が満期まで支払われます。（養育年金特約付）
	がん共済	今や「がん」は早期発見すれば治せる病気です。がん共済は、「がん」と闘うための安心を一生涯にわたって手厚く保障します。
	介護共済	幅広い要介護状態に備えられる充実保障です。介護の不安に一生涯、備えられます。
	年金共済	生存している限り、または一定期間（5・10・15年）ゆとりある老後をお手伝いします。
	建物更生共済	大切なお住まい・アパート・マンション等を火災から自然災害までトータル的に保障します。また、家財の保障をする「My家財」、営業用の什器備品の保障をするタイプもあります。
	生活障害共済	病気やケガにより身体に障害が残ったときの収入の減少や支出の増加に備えられる幅広い保証です。
短期共済	特定重度疾病共済	身近な生活習慣病のリスクに備える保障です。三大疾病（がん、急性心筋梗塞、脳卒中）に加えて三大疾病以外の「心・血管疾患」や「脳血管疾患」、さらには「その他の生活習慣病」まで保障いたします。
	火災共済	お住まいや倉庫等の火災などによる損害を保障する掛け捨てタイプの共済です。
	傷害共済	日常の様々な災害による万一の保障、入院、通院を保障します。
	自動車共済	自動車の破損や事故等から万全の体制で保障します。
	自賠償共済	法律によりすべての車に加入が義務付けられている共済です。

*詳しくは、各店舗窓口でご相談ください。

◆農業関連事業

◇営農事業

- ・常勤役員、TAC（担い手に出向く担当者）による訪問及び、各組織の会議を通して意見・要望の集約を行い、自己改革に向けたJA北九独自の第1次(令和2年度)農業振興支援策を策定し、「販売力強化」・「生産コスト軽減」・「技術支援」及び「次世代対策」への支援に取り組みました。
- ・新型コロナウイルス関連の補助金、交付金の申請にかかる伴走支援を行いました。（経営継続補助金 168件 高収益作物次期作支援交付金 161件）
- ・管内4件の農業者が活力ある高収益型園芸産地育成事業を活用し（高設栽培施設1件、省力栽培温室3件）、今回初めて行政を跨いだ取り組みを行いました。
- ・「円滑化事業の農地中間管理事業への統合一本化」に対応した、円滑化事業から中間管理機構への移行支援として概ね50haの面積を移行しました。また、新規で9haの契約を締結支援しました。

【担い手訪問回数 738回】

◇販売事業

- ・稲作部会を通じ、効果的な薬剤の選定・導入を行い、品質向上に努めました。また、実需者ニーズに応えるため、「やまだわら」の試験栽培に取り組むとともに、農業諸政策の活用により、農家所得の確保に努めました。
- ・野菜部会を中心に、管内における地区間を越えた新規販路（需要）開拓を行い、「JA北九ブランド」の確立に努めました。
- ・安定した所得確保のため、全農ふくれんの物流機能およびパッケージ機能を活用し、また、加工業務用向け販売、学校給食向け農産物の安定供給と使用品目拡大に取り組みました。さらに、アフターコロナの需要も見据えて、共同購入向け販売、JAタウンを活用したネット販売にも挑戦しました。

- ・生産者向けにGAP（農業生産工程管理）手法を活用し新型コロナウイルス感染予防啓発に取り組みました。
- また、安全・安心な農産物生産を目的として、営農指導員向けにJGAP（日本版農業生産工程管理）模擬審査を実施し、営農指導員としての知見を広めました。
- ・営農経済センター職員連携を図り、迅速な防除情報や管理情報、新たな技術情報の発信に努め、安定生産、高品質栽培につながる取り組みを行いました。
- ・統合部会組織活動を中心に農家経営への新型コロナウイルス感染症の影響を最小限に抑えるため、経営継続補助金など各種補助金の説明、申請支援に取り組みました。

【GAP取り組み部会 20部会】
 【販売品販売高（共販等） 22億7,770万円】

◇直売事業

- ・直売所を拠点とした地域住民・消費者へのJA北九農産物の情報発信に努めるとともに、生産者出荷品の充実、委託販売の充実に取り組みました。
- ・消費者ニーズに即し直売所機能を最大限に活用した農家生産物の販売強化、農家所得の向上に努め、さらに移動購買事業を展開することで地域貢献、地域の活性化に取り組みました。
- ・消費者に魅力ある店舗づくりのため、品揃えの充実や店舗美粧化に取り組みました。
- また、農薬安全使用及び生産履歴記帳の指導、さらには残留農薬検査を実施し、消費者へ安全・安心な農産物を提供しました。
- ・クレジットカード決済を導入し、さらにQRコード決済導入に取り組むことで新たな客層を取り込むよう促進し、さらなる直売所活性化に取り組みました。

【販売品販売高（直売所） 20億2,639万円】
 【販売品販売高 合計 43億 410万円】

◇購買事業

- ・生産資材の低減のために、12月から肥料・農薬の価格交渉・競争入札を実施しました。肥料価格については、371銘柄の値下げ、農薬価格については、4社の仕入先で343品目の競争入札により資材価格の低減に取り組みました。
- ・低コスト生産資材供給のため、新たな大型規格農薬を5銘柄の箱処理剤・除草剤を予約注文書に追加し、普及拡大に努めました。
- ・農機センターの修理、巡回体制の強化を図り、農機具の長期保有によるコスト低減やメンテナンス等のサービスを向上させるため、出向く体制づくりの拡充に努めました。
- ・費用削減対策の一環である免税軽油の普及・拡大の取り組みは、11月より従来の周知方法のほかに、TACと連携した訪問活動を実施し、新規申請受付17名を含めた542件の申請手続きを実施しました。また、LPガスの原料費調整制度の適正な価格設定及び保安体制の充実を図り『くらしの安心』を提供致しました。
- ・稲作の品質向上を目的に生産コスト削減を支援する「稲作の品質向上支援」と組合員の技術向上及び安全確保を目的に「大型特殊免許取得支援」を第1次農業振興支援として取り組みました。
- ・営農経済業務の連携強化のために、それぞれ分離していた営農センターと購買店舗を「営農経済センター化」を実施しました。出向く体制を確立し、予約受注率向上に努めました。
- ・内部統制強化、および事務堅確性の向上に努めるため、経済事業マニュアルの整備を実施しました。また、経済事業の効率的な運営によるコスト等の圧縮に努めました。
- ・組合員のニーズに沿った生産・生活資材等を企画・提案し、購買品供給高の伸長を図り、収支の改善を図りました。

【購買品供給高 18億 910万円】

◆生活関連事業

◇地域振興・生活文化活動

・女性部・青年部の組織活動通じて深耕を図り、常勤役員との意見交換会を実施し意見・要望等、情報の共有化を図りました。また、第66回全国女性大会及び第67回JA全国青年大会においては、WEB中継による参加を行いました。

【女性部員数 787人】

◇資産管理事業

・相続相談による遺言書の書換えや、相続による資産整理の相談に応じた不動産売買取引を提案致しました。

・コロナ禍の変化に対応した、リモートによる研修会の参加と、職場内研修を実施し、担当職員の専門知識の向上に努めました。

・既存受託アパートへ、リフォームの提案を行い資産価値の維持と入居率向上に努めました。

・同業者との業務提携締結による不動産の取引・管理の効率的な運用と、東部地区への事業拡大に対応できる体制を整えました。

【賃貸管理件数 1,285件】

◇葬祭・生花・仕出事業

・利用者満足度向上のため、利用者からの意見・要望等を取り入れ、健全経営に努めました。また、管内地域の会合等が自粛される中、定期的なポスティング活動を実施し、葬祭・生花・仕出事業のPR活動に努めました。

・地域住民・利用者との繋がり広げていくために、初盆を含む法事関連に対して、生花・仕出の受注を積極的に取り組み、地域に密着した営業活動を実施しました。

・JA北九管内6斎場の各エリアにおいて、定期的なやすらぎ会員の加入促進を行い、事前相談時に終活に向けた特典付金融商品のPR及びサービス提供に努め、将来に向けた利用者の獲得に取り組みました。

・葬儀利用を通じて、生花・仕出部門との連携を図り、効率的な運営を図るとともに、安定した収益確保を実現するため、斎場施設の利便性とサービス向上に努めました。

【葬儀取扱件数 592件】